

| カデンツァ |

CADENZA

石川県立音楽堂 / オーケストラ・アンサンブル金沢 情報誌

がんばろう
NOTO
特別号



広上淳一・野村萬齋・池辺晋一郎 メッセージ
インタビュー 歌舞伎俳優 中村壱太郎

がんばろうNOTO

私たちも能登を応援しています



能登半島地震で被災された皆様、心からお見舞い申し上げます。

新年早々受難の日本列島ですが、私達音楽家は、なんとか、皆様の傷ついた心に寄り添って、音楽で人々の心を癒す活動を開始する覚悟しております。辛い時こそ、励まし合い、助け合い、勇気づけ合う美徳を我が日本人は、古の時代から、DNAとして確かに日本民族の血液の中に入っております！

オーケストラ・アンサンブル金沢は多くの皆さんに感謝と希望と勇気を、演奏を通して届けぬいていく所存です。復興活動の一助として私達の楽団もあり続ける事、楽団員、スタッフ、指揮者陣一同、努めてまいります。

オーケストラ・アンサンブル金沢
アーティストリック・リーダー

広上 淳一



このたびの能登半島地震に際し、石川県民の方々に心よりお見舞い申し上げます。

私の先祖は石川県出身であり、そのご縁で昨年の国民文化祭「いしかわ百万石文化祭2023」の開閉会式、総合ディレクター及びスペシャル・アンバサダーも勤めさせて頂きました。式典で一緒にさせて頂いた出演者の方々をはじめ、被災された皆様のご苦勞、ご心痛やいかに案じております。

伝統芸能に携わる人間として言えることは、どんな困難も先祖が乗り越えてきたからこそ、今の我々があるということ。決して諦めず、この長いトンネルを抜ける日がいつか来ることを信じて頂きたい。私が今出来ることは、日本各地の公演先で義援金を募ることくらいですが、一方、文化芸術こそが皆さんを癒し、何より生きている喜びを実感して頂けるものと信じております。

一日も早く安全かつ平穏な生活を取り戻されることをお祈り致しております。

石川県立音楽堂邦楽監督

野村 萬齋



能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

元日に大地震、なんてことでしょうか。めでたい日が突然辛い日になってしまいました。僕は石川県でたくさんの仕事をしています。昨年の国民文化祭、県立音楽堂や能登演劇堂、そして音楽祭など、一緒に公演に携わった関係者の皆様はじめ、被災され避難されている方々のお気持ちに寄り添いたいと思っています。

復興はまず衣食住そして通信や交通など...しかしその後いくつもの段階を経て必要になってくるのは心のケアだと思います。その時にこそ音楽はその価値を発揮できると信じています。

心のケアと言うふうに申しましたけれども、音楽は慰み慰め、あるいは癒しといったことを超えて、皆様にエネルギーそして力をお届けすることができると思います。

ぜひ音楽を通して皆さんに元気になっていただきたい。それを心から願っています。

石川県立音楽堂洋楽監督
ガルガンチュア音楽祭実行委員会会長

池辺 晋一郎

オーケストラ・アンサンブル金沢

石川県立音楽堂
ISHIKAWA ONGAKUDO

ガルガンチュア音楽祭

令和6年能登半島地震 被災地支援活動報告

石川県立音楽堂、オーケストラ・アンサンブル金沢は能登半島地震によって被災された皆様に支援する活動として、「がんばろうNOTO」のスローガンを掲げ、1月より公演会場での募金活動、チャリティーコンサートの開催、被災地へ向けたメッセージボードの設置、避難所でのボランティアコンサートを実施しています。これからも被災された皆様に寄り添った活動に取り組みます。

チャリティーコンサート

復興支援チャリティーコンサート

がんばろうNOTO ～祈り、安らぎ、勇気～

2024年2月6日(火) 19:00
石川県立音楽堂コンサートホール

- 出演：広上 淳一 (OEKアーティストリック・リーダー) ※ビデオ出演
川瀬 賢太郎 (指揮/OEKパーマネント・コンダクター)
松井 慶太 (指揮/OEKコンダクター)
ルドヴィート・カンタ (チェロ/OEK名誉楽団員)
- 曲目：パッサリ/Aリア
ハイドン/チェロ協奏曲 第1番
ベートーヴェン/交響曲 第7番

コンサートの収益は全額、義援金として石川県を通して被災地へ送られます。



ロビーのメッセージボードには多くのエールが アンコールの「ふるさと」では会場が一体となりました

公演へのご招待

和洋の響きⅥ 能舞とオーケストラ

2024年2月12日(月) 14:00 石川県立音楽堂コンサートホール
金沢龍谷高等学校様に送迎のご協力をいただき、
集団避難中の中学生と高校生を招待しました。

指揮者、楽団員による募金活動

第476回定期公演マイスター・シリーズ

2024年1月27日(土) 14:00
石川県立音楽堂コンサートホール
休憩時、クリストフ・コンツ(指揮)の
呼びかけで楽団員による募金活動



第477回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

2024年2月18日(日) 14:00
石川県立音楽堂コンサートホール
休憩時、井上道義(OEK桂冠指揮者)の
呼びかけで楽団員による募金活動



井上道義(OEK桂冠指揮者)がステージより呼びかけました

第40回東京定期公演

2024年3月18日(月) 18:30
サントリーホール
広上淳一(OEKアーティストリック・リーダー)の
呼びかけで楽団員による募金活動



広上淳一(OEKアーティストリック・リーダー)サントリーホールにて

被災者支援コンサート

がんばろうNOTOコンサート

広上淳一(OEKアーティストリック・リーダー)、オーケストラ・アンサンブル金沢楽団員とその友人による支援コンサートを実施。
1.5次、2次避難所を訪問させていただいています。

2024年2月19日(月)
13:30 いしかわ総合スポーツセンター
14:45 石川県産業展示館2号館



いしかわ総合スポーツセンター

2024年3月11日(月)
13:30 金沢市額谷ふれあい体育館
14:30 野々市市老人福祉センター椿荘



野々市市老人福祉センター椿荘

2024年3月16日(土)
12:00 加賀市山中温泉花つばき
18:00 加賀市山中温泉かがり吉祥亭



加賀市山中温泉かがり吉祥亭

2024年3月29日(金)
14:00 白山市松任総合体育館プール棟ホール



白山市松任総合体育館プール棟ホール

text by 渡辺和 (音楽評論家)

春の盛りを17世紀の祭りの響きで

CHECK
1 **4/17** [水] 19:00開演 (18:00開場)
第475回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ
躍動のヘンデル&モーツァルト ※登陸半島地震の影響による延期公演となります。

○指揮、ヴァイオリン：エンリコ・オノフリ

ヘンデル/序曲 変ロ長調 レオ/4つのヴァイオリンのための協奏曲 二長調
ヘンデル/「水上の音楽」第2組曲、第3組曲 (初演版)
モーツァルト/3つのドイツ舞曲 K.605 モーツァルト/交響曲 二長調 K.250

四分の一年にいろいろなことがありすぎた2024年、新春の喜びを届けたい鬼オノフリが、ようやく春も盛りの金沢に戻ってくる。真ん中が膨れたバロック弓を手に、顎当てのないヴァイオリンを肩に乗せた指揮者が舞台のメインに据えたのは、弦楽器が最も輝かしい二長調の響き。その周りには、艶やかな変ロ長調、屈託ない長調、堂々たるハ長調など、明るく色鮮やかなパレットばかりをこれでもかと並べ、心の憂いを吹き飛ばさんとする勢いである。

まずはヘンデルの適度に重厚な序曲に始まり、大バハよりひとまわり若いナポリのオペラ作家レオの譜面を持ち出しヴァイオリン祭り。協奏曲とはいえバガニーニやメンデルスゾーンのものとは些か異なる、指揮者までもが楽器を抱え4人の楽人が合奏から出

たり入ったり、典雅にして刺激的な音の饗宴だ。管楽器好きとすれば、まだまだちょっと物足りないかも。そんな気持ちも、ヘンデルがテムズ河での王様の船遊びを盛り上げた「水上の音楽」の豪快なトランペットやホルンの雄叫びで、一気にヒートアップだ。

春の祭りを締め括るのは、真打ちモーツァルト。ジングルベルがチンチンと鳴り響くドイツ舞曲の機遊び描写はちょっと季節外れになったかもしれないけれど、ハフナー一家の結婚式で披露された巨大な式典伴奏音楽からピックアップされた5楽章は、天才アマデウスがサービス精神旺盛に繰り出す堅苦しさ皆無の祝祭の極み。

コンサートホール

【全席指定】SS席 6,000円 / S席 5,000円
A席 4,000円 / B席 3,000円 / スターライト席 1,000円
*25歳以下の方は当日券50%オフ (前日より予約可。空席がある場合に限る / 要証明書類)



エンリコ・オノフリ

バッハを知り尽くした賢者が語るロマン

CHECK
2 **5/25** [土] 14:00開演 (13:00開場)
第480回定期公演 マイスター・シリーズ
鈴木雅明が描く官能と神秘

○指揮：鈴木雅明 ○ソプラノ：安川みく ○バリトン：加来徹

ブラームス/ハンガリー舞曲集<鈴木雅明セレクション>
ツェムリンスキー (ハイニッシュ編)/抒情交響曲 (室内楽オーケストラ版)

先頃惜しまれつつ世を去った小澤征爾が「アジア人奏者に西洋クラシック音楽の扉を開いたバイオニア」とすれば、鈴木雅明は「アジア人奏者にキリスト教音楽を開いたバイオニア」だろう。自ら古楽アンサンブルを結成、バッハの膨大なカンタータ全曲を欧州レーベルに録音し西洋音楽文化の本質に深く踏み込む仕事っぷりに、今や世界中のオーケストラや古楽団体から引き手数多となっている。

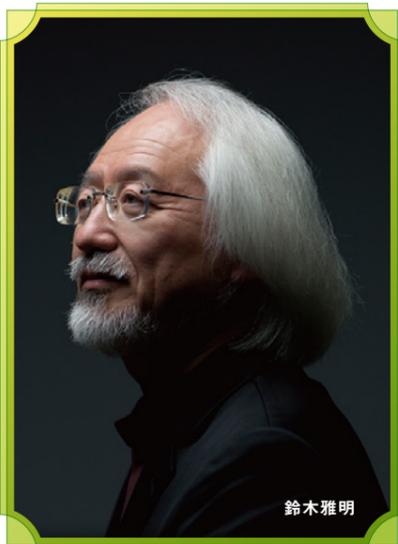
そんな鈴木だが、巨匠となった昨今、己の根っこにあるロマンティズムを隠そうとしない。「実は子どもの頃から大好きで」と大管弦楽でチャイコフスキーやラフマニノフを指揮、手兵で北ドイツキリスト者の心情を吐露するブラームスの「ドイツレクイエム」も披露した。OEKでは、若きブラームスの素朴な素顔をストレートに晒す。作者自身は民謡編曲と信じていたとい

うピアノ連弾の「ハンガリー舞曲」は大ヒット、オーケストラ編曲も様々作られている。腕っこきOEKのために、鈴木はいかなセレクションを見せてくれよう。

後半の大曲にも驚きだ。先輩マラーの19世紀末ペシミズムを漢詩に託した「大地の歌」の返し歌のようなツェムリンスキーのオーケストラ歌曲集は、文字通りヴァーグナー以降のロマン派趣味をてんこ盛りにして煮詰めたような音楽。インドの詩人タゴールの言葉に愛のすれ違いを描く巨大管弦楽を、取ってOEKのサイズに縮小。歌手を表現に専念させる。濃厚な響きの裏に潜む微妙な言葉への配慮が鮮明になる。

コンサートホール

【全席指定】SS席 7,000円 / S席 6,000円
A席 5,000円 / B席 3,000円 / スターライト席 1,500円
*25歳以下の方は当日券50%オフ (前日より予約可。空席がある場合に限る / 要証明書類)



鈴木雅明



安川みく

加来徹

マキシムのセンス良すぎる凱旋

CHECK
3 **6/20** [木] 19:00開演 (18:00開場)
第481回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ
親密に、キラめく。「劇」から生まれた名曲たち

○指揮：マキシム・バスカル ○クラリネット：遠藤文江 (OEK楽団員) ○メゾソプラノ：池田香織

ミヨー/スカラムーシュ ベルリオーズ/夏の夜
R. シュトラウス/組曲「町人貴族」

コロナ禍の直前、若きフランス人マキシム・バスカルが披露したベートーヴェン交響曲第2番は、OEKで進行中だったミンコフスキのチクルスとはまるで別の衝撃を巻き起こした。あれから4年、学生時代に結成した21世紀型演奏集団「ル・バルコン」での活動を中心に、フィルハーモニー・ド・パリやザルツブルク音楽祭の常連となった青年指揮者は、去る夏にはウィーンフィルを指揮したオペラが絶賛されるに至る。

満を持しての金沢凱旋は、初登場とはちょっと異なるフランス的なセンスの良さで埋まる。まずは20世紀の世界を旅し無数の音楽を書き続けた元祖多様性の作曲家、南仏人ダリウス・ミヨーの人気作でご挨拶。外交官秘書として過ごしたブラジルで耳にした音楽を詰め込んだ「スカラムーシュ」は、様々な編成で演奏される人気曲。本日はOEKのクラリネット名手とリ

ノリのリズムが炸裂する。あまり声楽曲のイメージはないベルリオーズだが、史上初の成功したオーケストラ歌曲集「夏の夜」は一度聴けば忘れられぬ傑作。フランス語が判らなくても、管弦楽の刻みに舞うメゾソプラノの元祖シャンソンに打ち震えること必至。

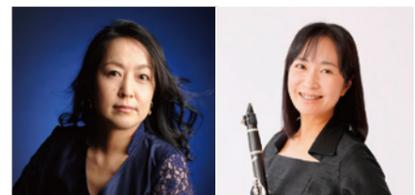
ドイツ音楽は無骨と思うかも知れないが、才人リヒャルト・シュトラウスがフランス人モリエールの戯曲「町人貴族」に付した伴奏は、室内楽のように透明な響きに独奏楽器も舞う20世紀の擬似バロック。センスの良さの極みのような音楽を、バスカルは小粋に処理してくれよう。

コンサートホール

【全席指定】SS席 6,000円 / S席 5,000円
A席 4,000円 / B席 3,000円 / スターライト席 1,000円
*25歳以下の方は当日券50%オフ (前日より予約可。空席がある場合に限る / 要証明書類)



マキシム・バスカル



池田香織

遠藤文江

Fantastic Orchestra Concert

text by 東端哲也

何度でも聴きたい! OEK Pops with 森山良子 3

4/14 [日] 14:00開演 (13:00開場)
ファンタスティック・オーケストラコンサート
森山良子 with OEKポップス・コンサート

○ヴォーカル：森山良子 ○指揮：松井慶太 (OEKコンダクター)

涙そうそう、さとうきび畑、この広い野原いっぱい
ヒナステラ/エスタシア 徳山美奈子/海の男 (交響的素描「石川」) ほか

1967年に「この広い野原いっぱい」で歌手デビュー以来、透明感のある声と優れた歌唱力で常に日本のトップ・シンガーとして第一線で活躍を続け、テレビのバラエティー番組への出演やラジオのパーソナリティとして、また存在感のある女優としても人気を集める森山良子。昨年は従兄で盟友だった、かまやつひろしの名曲「ゴロワーズ」を吸ったことがある(かい)のカヴァーをニューシングルとして配信し、その曲を含む「今」の自分を代表するナンバーで構成された最新ベストアルバム「森山良子の10曲」を発売して話題に。現在はコンサートツアー「～My Story～ 2024」で全国を巡り、ステージ上を元気に動き回って各地のファンを熱狂させている…その健康の秘訣は朝晩の体操とヨガを取り入れた運動、そしていつも意識して階段を使うことにあるとか。そんな彼女が

再び石川県立音楽堂コンサートホールに戻ってくる! 誰もが耳にしたことのあるポピュラーな楽曲を、OEKならではのゴージャスなオーケストラ・サウンドをバックに楽しもう、というこの好企画も今年で3回目。今回は2022年9月よりOEKコンダクターを務め、合唱指揮の分野でも高い評価を得ている「歌ごころ」に溢れた松井慶太との共演も楽しみなどころ。もちろん「何度でも聴きたい!」のテーマ通り、「涙そうそう」や「さとうきび畑」など数々のヒット曲にも期待したい。きっと会場の誰もがその歌声から、ポジティブなエネルギーを貰えるはずだ。

コンサートホール

【全席指定】SS席 8,500円 / S席 7,500円
A席 6,500円 / B席 4,500円
*25歳以下の方は当日券50%オフ (前日より予約可。空席がある場合に限る / 要証明書類)



森山良子



松井慶太

令和6年度
文化庁子供舞台芸術
鑑賞体験支援事業

18歳以下の子供
(児童・生徒)を無料で
ご招待します。

申し込みは下記QRコードから



CLOSE-UP PEOPLE

ランチタイムコンサート オルガンの調べ オーボエと共に **春日朋子インタビュー**

お昼のひととき、オルガンとオーボエの甘美な響きに酔いしれるコンサート

OEKの新団員、オーボエ奏者の橋爪恵梨香さんと共演させていただきます。橋爪さんはランチタイムコンサート初登場、オルガンとは初共演ということで、今回は必聴のコンサート。

今回演奏するバッハの「アリオソ」[主よ、人の望みの喜びよ]、マルチェッロの「オーボエ協奏曲 ニ短調」は、オーボエ&オルガンで演奏される定番曲・名曲です。今年、没後100年を迎えるフォーレの組曲『ペレアスとメリザンド』の中で最も有名な曲は「シシリエンヌ」ですが、今回はオーボエが活躍する「糸を紡ぐ女」を選曲し、演奏を試みますので、2人でのアンサンブルをお楽しみ頂けたらと思います。フォーレとフランクは、フランス・ロマン派の

時代にパリで活躍した作曲家・オルガニストです。オルガン独奏では、フランクの死の直前に書き上げられ、彼の遺言とも言われる『3つのコラール』の中から「コラール第3番」を演奏します。様々な出来事が起こり、死が遠い存在ではなくなった現代、それでも私たちは今を生き、生きているからこそ苦しみ、悲しみ、喜び、色々と感じることができます。

お昼のひととき、オーボエの甘美な響きと、ホール全体を包むようなオルガンのサウンドの中には是非、皆様の身を置いて頂けたらと願っています。



春日朋子 Tomoko Kasuga
Organ

東京藝術大学器楽科オルガン専攻卒業、同大学院修士課程修了。フランスのトゥールーズ国立高等音楽院を満場一致の一等賞のディプロマを取得し修了。オルガンを今井奈緒子、廣野嗣雄、早島万紀子、ステファヌ・ボワ、ミシェル・ブヴァール、ヤン・ヴィレム・ヤンセン、三浦はつみの各氏に師事。各地でのソロ、アンサンブル、伴奏などの演奏活動を行う傍ら、後進の指導にもあたっている。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。



橋爪恵梨香

5/16 [木] 12:15開演 (11:30開場) **コンサートホール**

ランチタイムコンサート オルガンの調べ オーボエと共に

- オルガン: 春日朋子 マルチェッロ/オーボエ協奏曲
- オーボエ: 橋爪恵梨香 (OEK楽団員) 菅野よう子/花は咲く フランク/コラール第3番 (ほか)
- ミニ朗読会 10:45~ 出演: 富山舞台 カフェコンチェルト 【全席自由】500円

第22回北陸新人登竜門 コンサート《ピアノ部門》

北陸新人登竜門コンサート優秀賞受賞の俊英たちが語る、コンサートへの思い

矢賀部光夏多



シューマン/ピアノ協奏曲

私が最も好きな音楽家の一、ロベルト・シューマンの作品で挑戦したオーディション。演奏の機会に恵まれ、大変光栄です。見守り、御指導くださった先生方、応援してくださった皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。演奏する作品は、第1楽章にて C-H-A-A (ド-シーラーラ) という根幹を成す主題が提示されます。この主題は、愛する妻クララの愛称である「キアリーナ Chiarina」の綴りを変換したものといわれており、クララへの愛が詰まった作品です。愛する妻の名を何度も呼ぶシューマン。奈落の底へ突き落とされて苦悩し、揺れ動くシューマン。クララと2人類を寄せ合って微笑むシューマン。暗闇も天国も、涙が溢れるほど美しいシューマンの思いを精一杯表現したいと思います。

矢賀部光夏多 (やかべ・ひなた)
福井県敦賀市出身。京都市立京都堀川音楽高校1年在学中。第42回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール、第22回宝塚ベガ学生ピアノコンクール第1位。2021年小松長生指揮セントラル愛知、23年沖澤のどか指揮ヤナーチェク・フィルと共演。ピアノを角野めい、中野里美、西村静香の各氏に、ソルフェージュ・音楽理論を加藤ユミコ氏に師事。

平野未紗



サン=サーンス/ピアノ協奏曲 第2番

北陸新人登竜門コンサートは中学生の時に見に行き、憧れ続けてきた舞台です。合格を知ったときには、目標が叶い、オーケストラ・アンサンブル金沢の皆様と最高の舞台上で演奏できる喜びでいっぱいでした。サン=サーンスのピアノ協奏曲2番は壮大で華やかな作品で、楽章が進むごとに増す疾走感と緊張感が特徴的です。私自身も幸せな時間を楽しみながら、ご来場くださいました皆様はこの曲の魅力をお楽しみいただけるような演奏が出来ればと思います!

平野未紗 (ひらの・みさ)
石川県能美市出身。石川県立小松明峰高等学校卒業。第71回全日本学生音楽コンクール大阪本選入選。第20回NOTOピアノコンクール最優秀賞受賞。桐朋学園大学内の成績優秀者によるStudent's concertに選抜出演。これまでに西村幸恵、高田匡隆、高田清佳の各氏に師事。現在、桐朋学園大学音楽学部4年在学中。

5/19 [日] 15:00開演 (14:00開場) **コンサートホール**

第22回北陸新人登竜門 コンサート《ピアノ部門》

- 指揮: 松井慶太 (OEKコンダクター)
- ピアノ: 矢賀部光夏多、平野未紗、白澤あまね、森愛竜
- 【全席自由】一般 1,000円 / 大学生以下 500円 (要学生証)

森愛竜



リスト/ピアノ協奏曲 第1番

新人登竜門コンサートは幼少期からの憧れで、この演奏会に参加できることを大変誇りに思います。F.リストのピアノ協奏曲は彼の作品の中で、取り分け情熱的かつ抒情的であり彼の類い稀な才能が発揮されている曲です。そして、私にとっても非常に思い入れのある曲になっています。憧れのアンサンブル金沢との初めての共演を最高のものにできるよう、全力で取り組みたいと思います。

森愛竜 (もり・ありゅう)
富山県富山市出身。洗足学園音楽大学ピアノ・プロフェッショナル・パフォーマンスコース修了。同大学院に進学。第9回とやまクラシックコンクールFコース銀賞(同部門最高位)ピアノを大野由加、山田武彦の各氏に師事。

リスト/ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調
シューマン/ピアノ協奏曲 イ短調
サン=サーンス/ピアノ協奏曲 第2番 ト短調
グリーグ/ピアノ協奏曲 イ短調



FEATURE Recommended Events

萬斎のDENGAI(伝統芸能)ラボ「平家物語」

伝統芸能を萬斎流にアップデートする人気企画「DENGAIラボ」の第2弾を今年も6月に交流ホールで開催する。

今回は、日本の伝統芸能の中で大きな位置を占める「平家物語」をテーマとして、2つの演目をピックアップ。まず一つは、萬斎演出の神髄と謳われた、群読「子午線の祀り(作・木下順二)」の抜粋版、そしてもう一つは人気曲の能「船弁慶」後。どちらも武勇の誉れ高い武将「平知盛」にスポットを当てた演目である。

群読「子午線の祀り」で平知盛を演じるのは、もちろん野村萬斎。そして「船弁慶」で知盛の亡霊を舞うのは京都観世の至宝、片山九郎右衛門。音楽にはNHKの朝ドラ「あま

ちゃん」や大河ドラマ「いだてん」の音楽で独特の世界観を表現し、高い評価を得たギタリスト・大友良英を迎える。

その他キャストには第一線で活躍する舞台俳優や、「万作の会」の狂言師、観世流のホープも登場する豪華な布陣だ。

特殊な劇空間も魅力の一つ。平面の交流ホールに階段状の客席を設けて、客席の様子も舞台美術の一つの要素とする趣向も盛り込む。

伝統芸能界のトップランナー野村萬斎の美学の結晶と言える濃密な舞台をお楽しみに!

6/27 [木] **交流ホール**

昼の部 14:00開演 (13:30開場)
夜の部 18:30開演 (18:00開場)

萬斎のDENGAIラボ Vol.2

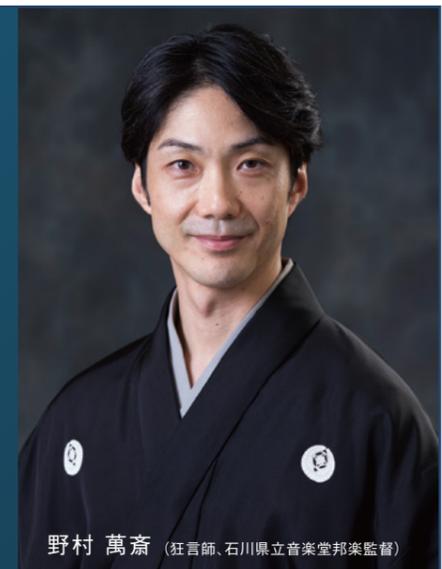
- 朗読・演出: 野村萬斎 (狂言師、石川県立音楽堂邦楽監督)
- 能シテ: 片山九郎右衛門 (観世流シテ方)
- 音楽: 大友良英 (ギタリスト) ほか

金子あい、武田桂、神保良介、森永友基、武田桂、大槻裕一、月崎晴夫、野村裕基 ほか

群読「子午線の祀り」抜粋 / 半能「船弁慶」
【全席自由】¥5,000 (各180席限定)



大友良英 (ギタリスト)



野村 萬斎 (狂言師、石川県立音楽堂邦楽監督)



片山九郎右衛門 (観世流シテ方)

INTERVIEW

Miyuji Kaneko



©Seiichi Saito

人気ピアニスト・金子三勇士が語る 楽譜へのアプローチ術

石川県立音楽堂カルチャーナビ・シリーズに再び出演できますことを大変嬉しく思います。今回は8月に予定されています「ステージアートの世界」公演のプレ企画として、普段のリサイタルとは少し違った視点から作品をピックアップし、演奏とトークをお届けします。クラシックのピアニストとして日々、偉大なる作曲家たちの作品と向き合い、その魅力を現代のお客様に届けるべく各地で実演を行っています。一曲一曲奏でる上で大きな手がかりとなる楽譜。しかし、その楽譜だけでは作曲家たちが作品に込めた思い、曲が書かれた意図を読み取る事は

できません。彼らの生き方を学び、時代背景を知る事で見えてくる新たな世界があり、それこそが個々のアーティストの演奏解釈に繋がる重要なアプローチなのです。

今回はそのアプローチを会場の皆さまと共有する事で、オーディエンスの「客観的」な視点から、アーティストが待つより「主観的」な感覚でそれぞれの作曲家の魅力に迫ります。

ステージアートの世界が待つ無限の可能性、そしてその中で生まれてくる瞬間芸術としての音楽。一期一会の公演にどうぞご期待ください!

6/17 [月] 19:00開演 (18:30開場) **交流ホール**

音楽堂カルチャーナビ Vol.1
金子三勇士 ぴあのとおしゃべり

~「ステージアートの世界vol.1(8/14)」プレ公演~

- ピアノ: 金子三勇士
- ショパン/バラード 第1番
- ドビュッシー/月の光
- リスト/ピアノ・ソナタより ほか
- 【全席自由】1,000円

音楽ジャーナリスト・潮博恵が誘う

ガルガンチュア音楽祭

Gargantua Music Festival 2024



音楽を再生の力に希望の灯をともしよう。大西洋をわたる風 イギリス、アメリカの音楽

♪ ゴールデンウィークの「風と緑の楽都音楽祭」が今年から「ガルガンチュア音楽祭」にリニューアル。音楽祭のマスコットだったガルガンチュアを前面に打ち出し、その好奇心旺盛なキャラクターを求心力に、世界でオンリーワンのより楽しくて幅広い世代から愛される音楽祭へと新たな一歩を踏み出した。

音楽祭のテーマは「大西洋をわたる風 イギリス、アメリカの音楽」。欧州大陸で生れたクラシック音楽が海をわたった英米でどう発展したのか、大きな花を咲かせたミュージカルや映画音楽はもちろん、異文化の融合によって生れたジャズやゴスペル、さらには日本発で海を越えて広がったアニメ音楽まで、プログラムを見渡せばまさに音楽で描かれたビッグピクチャーが広がる。直球と真ん中の名曲揃いだ、実はこれを生演奏で聴く機会は意外と少ない。音楽祭ならではの選りすぐりのアーティストによる演奏でたっぷり味わい、スケールの大きな音楽絵巻を体感しよう。また、今年は「がんばろうNOTO ～音楽祭にきて被災地を応援しよう～」が開催趣旨でもある。入場料収入の5%が義援金になるほか、能登産品の販売ブースも開設されるので、音楽の力による応援を一緒に盛り上げよう!

二つのおすすめ公演 ここに注目!

C14 シアター・イン・オーケストラ -今宵はミュージカル!

5/3 [金] 19:50~20:50 コンサートホール S席 ¥3,500/A席 ¥2,500

●広上 淳一指揮 ●オーケストラ・アンサンブル金沢
ガルガン・アンサンブル、
純名 里沙(Vo)、飯田 洋輔(Vo)、秋本 悠希(Sop)、前澤 歌穂(Msop)、伊藤 達人(Ten)、澤武 紀行(Ten)、栗原 峻希(Bar)、VOX OF JOY(Gospel)

クラシック音楽だけではなく、より多彩なプログラムの音楽祭への転換を象徴する公演。劇団四季で『オペラ座の怪人』のファントム役など、数々の主役を演じた飯田洋輔。そして元タカラジェンヌでテレビでもおなじみの純名里沙という2人のスターを迎え、華やかなキャストがスタンバイ。「オペラ座の怪人」や「美女と野獣」などの名曲が並ぶ

が、ここに伊藤達人をはじめとする実力派のオペラ歌手が加わり、オーケストラは広上淳一指揮のオーケストラ・アンサンブル金沢+ガルガン・アンサンブルという、いわばガチ・クラシックのメンバーが集結してコラボレーションしていくところがミソだ。この出会いからどんな光が発せられるのか?生まれ変わった音楽祭の今後を占う公演でもある。

C21 大西順子のラプソディ・イン・ブルー

5/4 [土] 11:50~12:40 コンサートホール S席 ¥3,500/A席 ¥2,500

●沼尻竜典指揮 ●オックスフォード・フィルハーモニー管弦楽団
大西 順子(Pf)、井上 陽介(B)、吉良 創太(Drs)

クラシックとジャズが融合した作品の代名詞といえるガーシュウインのラプソディ・イン・ブルーは今年でちょうど初演から100年のメモリアルイヤーにあたる。東欧系ユダヤ移民のルーツを持つガーシュウインがアメリカでジャズを取り入れて書いたこのクラシック作品は、まさに今年のテーマである「大西洋をわたる風」を感じるのに最適な曲。そして何よりも共演が大西順子トリオと来れば、これはもう聞き逃さない。さらに彼らと丁々

発止を繰り広げる顔ぶれがオペラで絶大な信頼を集めるベテラン沼尻竜典の指揮、オケがオックスフォード・フィルハーモニー管弦楽団という、この音楽祭以外ではまず実現しないような組み合わせであるところも面白い。大西をはじめとするトリオのメンバーから生み出されるスリリングな音、リズム、瞬間がどうオーケストラと化学反応を起こすのか? これこそライブの醍醐味だ。



オックスフォード・フィルハーモニー管弦楽団



大阪フィルハーモニー交響楽団



オーケストラ・アンサンブル金沢



HIMARI



宮田 大



パリー・ダグラス



菊池 洋子



中嶋 彰子



大西 順子



国府 弘子



藤原 道山



ラニー・ライカー



由水 南

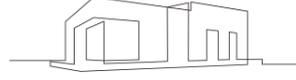


飯田 洋輔



純名 里沙

Artist meets Kanazawa craft



金沢百番街



石川県立音楽堂

石川の皆さんが
未来に向かって歩いてい
く
力になりたい



撮影協力:
創作漆器わこ「朱の合鹿椀」
杉野屋与作「子持ちいか 数の子」

歌舞伎俳優 中村 壱太郎さん (東京都出身)

本番がある日の朝はお米を食べることが多いです。歌舞伎公演は朝から晩まであって、間に全然食べられない時もあるんですね。この杉野屋与作さんの子持ちいか(数の子)は非常にご飯に合いますね!いかめしの発想なんだと思いますが、中身が数の子っていうのが洒落ているし、イカのやわらかさと、数の子の歯ごたえがとても良く、北陸の食べ物だなあという感じがします。ご飯にとっても合うので、お酒のつまみだけでは勿体ない。朝ご飯としてもいけるし、歯ごたえが楽しいのでお子さんも喜びそうです。

輪島塗の器は、光沢と感触が他の塗りとはちがうなと思います。意外とすべすべしていますね。この色味の深さが印象的です。赤と黒は、日本文化にとって重要で、僕たちも赤は化粧で特に多用する色です。赤の鮮明度が役柄や印象がすぐ変わるので興味を惹かれます。たとえば若い少女の役、年を取った役、妖艶な役など、赤の色を変えていきます。そういう意味で注目してしまう色ですね。

小学校の時に、踊りの公演で訪れた際、祖父と兼六園を一緒に歩いた思い出があります。豪雪の2月で、雪をまとった兼六園は綺麗だったなというのを覚えています。以来、何度も石川県には来させていただいています。

気に入っている場所は音楽堂邦楽ホール(笑)! アクセスの良さは格別です。そして今回初めてコンサートホールに出演させていただきましたが、最初まるで違う国に来たようだなと感じました。歌舞伎は平面で演出を考える二次元の世界なので、今回萬齋さんがオルガンバルコニーを利用するなど奥行きのある表現で舞台を立体的に魅せたところに面白さを感じました。そしてやはり音が良い! リハの時から、その場で聞こえてくる音の強さはもちろんのこと、低音が身体の深いところまで響いてくるのを感じ取り、踊りも変えていきました。楽譜あつてのオーケストラの音楽ですが、楽譜には書かれていない音の余韻ですとか、楽譜のその先にあるものを感じ取って踊るといって、ただ音楽に合わせて踊るだけではない表現がコンサートホールでは出来たように思います。

伝統文化はなかなか担い手が少なくなってきた中で、一体何を残して何を進化させていくかという所をいつも考えさせられています。僕たちは様々な局面で傷ついた方々をちょっとでも勇気づけられるように、精一杯舞台を務めることが仕事ですから、そういう意味でこの時期に石川県に来させていただいたことを、ひとつのご縁として、皆様の力になれることに繋がりたいという思いを持っています。

Profile

中村 壱太郎 (なかもら かずたろう)

中村 庸治郎の長男。祖父は四世・坂田藤十郎。母は吾妻徳穂。慶應義塾大学総合政策学部卒業。1991年京都・南座「廓文章」の藤屋手代で初目見得。95年大阪・中座「廻山姥」の一時で初代中村壱太郎を名のり初舞台。2014年日本舞踊の吾妻流七代目家元・吾妻徳陽を襲名。12年 芸術祭新人賞、咲くやこの花賞、16年 大阪文化祭賞 奨励賞、19年 第40回松尾芸能賞 演劇部門 新人賞など受賞多数。24年2月「萬齋のおもちゃ箱」に出演。



SHOP INFO

●器(輪島塗)「朱の合鹿椀」:

創作漆器わこ 百番街あんど店

石川県金沢市木ノ新保町1-1

TEL 076-260-3775

(営業時間) 8:30~20:00

(定休日) 不定休(金沢百番街と同じ)

●海鮮井「能登の海鮮つけ井」:

杉野屋与作 金沢百番街店

石川県金沢市木ノ新保町1-1

TEL 076-260-3763

(営業時間) 8:30~20:00

(定休日) 不定休(金沢百番街と同じ)

ガルガンチュア音楽祭2024

「大西洋をわたる風 ～イギリス、アメリカの音楽～」

4/28 [日] ~ 5/5 [日・祝] <https://www.gargan.jp/>

石川県立音楽堂 / 金沢市アートホール / 北国新聞赤羽ホール / 北陸エリア



石川県立音楽堂主催 & OEK公演スケジュール 4月～6月

コンサートホール
4.14 [日] 14:00開演(13:00開場)

オケストラアンサンブル金沢 託 25
ファンタスティック・オーケストラ・コンサート
森山良子 with
OEKポップス・コンサート



文化庁子供舞台芸術鑑賞体験支援事業 (18歳以下招待)
●ヴォーカル: 森山良子
●指揮: 松井慶太 (OEKコンダクター)
涙そうそう、さとうきび畑、
この広い野原いっぱい ほか
【全席指定】SS席 8,500円 / S席 7,500円
A席 6,500円 / B席 4,500円

コンサートホール
4.17 [水] 19:00開演(18:00開場)

オケストラアンサンブル金沢 託 25
第475回定期公演
フィルハーモニー・シリーズ
躍動のヘンデル&モーツァルト
※能登半島地震の影響による延期公演となります。



●指揮、ヴァイオリン: エンリコ・オノフリ
ヘンデル / 序曲 変ロ長調
レオ / 4つのヴァイオリンのための協奏曲
二長調
ヘンデル / 「水上の音楽」第2組曲、
第3組曲(初演版)
モーツァルト / 3つのドイツ舞曲
モーツァルト / 交響曲 二長調
【全席指定】SS席 6,000円 / S席 5,000円
A席 4,000円 / B席 3,000円
スターライト席 1,000円

コンサートホール
4.29 [月祝] 13:45開演(13:00開場)

ガルガンチュア音楽祭
オープニングコンサート



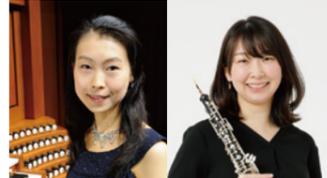
●指揮: 広上淳一 (OEKアーティストック・リーダー)
天沼裕子
●バグパイプ: ロディー・マクドナルド大佐
●ヴォーカル: 由水 南、飯田洋輔、CHIKO
●バレエ: ダンスドライブ・ゼロunit
●管弦楽: オケストラ・アンサンブル金沢、
ガルガン・アンサンブル
ヴァーン・ウィリアムズ /
グリーンズリーヴスによる幻想曲
アンドリュウ・ロイド・ウェバー /
「オペラ座の怪人」より ほか
【全席指定】S席 3,500円 / A席 2,500円
(高校生以下 各500円割引)

5.3 [金祝] ~ 5.5 [日]

音楽祭イメージキャラクター ガルガンチュア
詳細は P07へ HPはこちら

コンサートホール
5.16 [木] 12:15開演(11:30開場)

ランチタイムコンサート 安
オルガンの調べ オーボエと共に



オルガンとオーボエの魅力、
たっぷりとお楽しみいただけます。
●オルガン: 春日朋子
●オーボエ: 橋爪恵梨香 (OEK楽団員)
マルチェッロ / オーボエ協奏曲
菅野よう子 / 花は咲く
フランク / コラール第3番 ほか
【全席自由】500円

コンサートホール
5.19 [日] 15:00開演(14:00開場)

オケストラアンサンブル金沢 託 安
第22回北陸新人登竜門
コンサート《ピアノ部門》



●指揮: 松井慶太 (OEKコンダクター)
●ピアノ: 森愛竜、矢賀部光夏多、
平野未紗、白澤あまね
リスト / ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調
シューマン / ピアノ協奏曲 イ短調
サン＝サーンス / ピアノ協奏曲 第2番 ト短調
グリーグ / ピアノ協奏曲 イ短調
【全席自由】一般 1,000円
大学生以下 500円 (要学生証)

コンサートホール
5.25 [土] 14:00開演(13:00開場)

オケストラアンサンブル金沢 託 25
第480回定期公演 マイスター・シリーズ
鈴木雅明が描く官能と神秘



●指揮: 鈴木雅明
●ソプラノ: 安川みく
●バリトン: 加来徹
ブラームス / ハンガリー舞曲セレクション
ツェムリンスキー (ハイニッシュ編) /
抒情交響曲(室内楽オーケストラ版)
【全席指定】SS席 7,000円 / S席 6,000円
A席 5,000円 / B席 3,000円
スターライト席 1,500円

交流ホール
6.6 [木] 14:00開演(13:30開場)

山田和樹監修「未来へのメッセージ」 託
合唱講座プレコンサート
東混ゾリステンコンサート



●出演: 東混ゾリステン(東京混声合唱団メンバー)
この道、からたちの花、七つの子、夕焼小焼、
見上げてごらん夜の星を、心の瞳、いい日旅立ち、
川の流れるように、瀬戸の花嫁、あずさ2号 ほか
【全席自由】2,000円

25 25歳以下の当日券半額(前日予約可)
安 1,000円以下で入場できる公演

交流ホール
6.17 [月] 19:00開演(18:30開場)

音楽堂カルチャーナビ Vol.1 託 安
金子三勇士 ぴあのとおしゃべり
～「ステージアートの世界vol.1(8/14)」プレ公演～



●ピアノ: 金子三勇士
ショパン / バラード 第1番
ドビュッシー / 月の光
リスト / ピアノ・ソナタより ほか
【全席自由】1,000円

コンサートホール
6.20 [木] 19:00開演(18:00開場)

オケストラアンサンブル金沢 託 25
第481回定期公演
フィルハーモニー・シリーズ
親密に、キラめく。
「劇」から生まれた名曲たち



●指揮: マキシム・バスカル
●クラリネット: 遠藤文江 (OEK楽団員)
●メゾソプラノ: 池田香織
ミヨー / スカラムーシュ
ベルリオーズ / 夏の夜
R. シュトラウス / 組曲「町人貴族」
【全席指定】SS席 6,000円 / S席 5,000円
A席 4,000円 / B席 3,000円
スターライト席 1,000円

交流ホール
6.27 [木] 昼の部 14:00開演(13:30開場)
夜の部 18:30開演(18:00開場)

萬斎のDENGEIラボ Vol.2 託



●出演・演出:
野村萬斎(狂言師、石川県立音楽堂邦楽監督)
●能シテ: 片山九郎右衛門(観世流シテ方)
●音楽: 大友良英 ほか
群読「子午線の祀り」、半能「船弁慶」
【全席自由】5,000円

託 託児サービスあり(有料:要事前申込み)

コンサートホール
6.29 [土] 14:00開演(13:15開場)

オケストラアンサンブル金沢 入場無料
第36回 教弘クラシックコンサート



●指揮: 碓山隆一郎
●バリトン: 原田勇雅
メンデルズゾーン /
序曲「美しきメルジーネの物語」
ドヴォルザーク / 管楽器のためのセレナーデ
シューベルト / 冬の旅より(お話し付き)
【全席自由】入場無料
要入場整理券(弘済会事務局まで申込)
〈問合せ〉
(公財)日本教育公務員弘済会石川支部
TEL.076-255-1461

オケストラアンサンブル金沢
石川県立音楽堂以外の公演

5.6 [月・休] 15:00開演(14:30開場)
軽井沢公演



●指揮: 沼尻竜典
●ヴァイオリン: 戸田弥生
モーツァルト / 交響曲 第32番ト長調「序曲」
ブラームス / ヴァイオリン協奏曲 二長調
ベートーヴェン / 交響曲 第8番 へ長調
【全席指定】SS席 7,500円 / S席(1階・2階) 6,000円
A席 5,000円 / B席 4,500円
C席(2階立見席) 3,500円 / W席(2階会場席) 4,000円
〈会場〉軽井沢大賀ホール
〈問合せ〉軽井沢大賀ホール TEL.0267-42-0055

6.28 [金] 19:00開演(18:15開場)
小松定期公演「春」



●指揮: 碓山隆一郎
●バリトン: 原田勇雅
ジュラド・フィンジ /
ヴァイオリン・ソロと小オーケストラのための～入祭唱
シューベルト / 冬の旅より(お話し付き) ほか
【全席自由】
一般 3,500円 / 学生(高校生以下) 1,500円
〈会場〉石川県小松市團十郎芸術劇場うらら大ホール
〈問合せ〉OEK小松友の会(ヨシダ楽器内)
TEL.0761-22-5552

豪華出演陣による夢の舞台を堪能!

石川県立音楽堂 邦友会 会員募集

わずかな会費でチケット優先予約・割引など邦楽ファンをサポート!
音楽堂邦楽関連の主催公演について、様々な特典があります。

特典1 チケットの先行予約

邦友会対象公演について、一般発売に先駆け前日に、
お一人様2枚まで先行予約できます。

特典2 チケットの割引

・邦友会対象公演について、**10%割引**でご予約・ご購入いただけます。
・邦楽関係以外の音楽堂主催公演を割引価格でご購入いただけます。

〈2024年度 邦友会会員特典対象公演〉

2024年	2025年
6/27 (木) 萬斎の伝統芸能ラボ	1/25 (土) 新春 萬斎の芸能玉手箱
7/30 (火) 音楽堂リサイタルシリーズ vol.1	2/11 (火祝) 和洋の響
8/4 (日) パイプオルガンコンサート	2/22 (土) MANSAI CREATION BOX ～萬斎のおもちゃ箱～ Vol.3
10/5 (土) 音楽堂リサイタルシリーズ vol.2	3/22 (土) 伝統芸能とオペラシリーズ
10/9 (水) 人形浄瑠璃「文楽」	
12/28 (土) 音楽堂舞踊の会	

※上記の対象公演は変更になる場合がございます。

石川県立音楽堂
邦楽監督
野村萬斎

特典3 邦友会通信等の送付サービス

邦友会通信、コンサートガイド、公演チラシを随時お送りいたします。

特典4 提携ショップサービス

提携ホテル(レストラン)・音楽堂内託児所で優待サービスを受けることができます。 ※要会員登録

特典5 野村萬斎さんと交流しよう

2025年1月25日(土)「新春 萬斎の芸能玉手箱」の公演終了後、アフタートークに参加できます。
※公演にご来場のお客様

年会費 一般会員 2,000円 / 家族会員 1,000円 (一般会員の同一住所のご家族様)

入会日～2025年3月31日まで有効

お申込み・お問合せ

石川県立音楽堂 邦友会係
TEL 076-232-3403 / FAX 076-232-8101 E-MAIL hall@oek.jp

オーケストラ・アンサンブル金沢 ～和洋の響V～

「能舞とオーケストラ」作品(新曲)募集

若手作曲家の方々を対象として、
右記の通り演奏作品を募集します。
新たな文化が生まれる瞬間に相應しい、
皆様の作品のご応募をお待ちしております。

〈採用点数〉1点
〈参加資格〉40歳以下(公演日当日の年齢)で、作曲を学んでいる方
〈応募方法〉
所定の申込書に必要事項を記入し、提出物とともに下記へ送付ください。
申込書は4月1日より下記の当団ウェブサイトよりダウンロード可
http://www.oek.jp/news/wayo2024
〈受付期間〉2024年9月1日(日)～9月30日(月)必着
〈作品内容〉
・能舞と合わせることが可能な、
邦楽器を取り入れたオーケストラ作品(形式自由)
・未発表の新曲であること
・誰もが親しむことができ、繰り返しの再演が期待される作品であること
・邦楽器は、三味線、尺八、琵琶、胡弓、箏(十三絛)から、
1つまたは2つを選択すること
〈審査委員〉
・審査委員長 池辺晋一郎(作曲家、石川県立音楽堂洋楽監督)
・審査員 飯森範範(初演指揮者)
〈作品発表〉
2025年2月11日(火祝)14:00開演
石川県立音楽堂コンサートホール
指揮 飯森範範 / 管弦楽 オーケストラ・アンサンブル金沢

お申込み・お問合せ

(公財)石川県音楽文化振興事業団 「和洋の響」新曲募集係
TEL 076-232-0171 E-MAIL office@oek.jp
https://www.oek.jp/news/wayo2024

オーケストラ・アンサンブル金沢 2024-2025 定期公演ラインナップ発表

会場：石川県立音楽堂コンサートホール

フィルハーモニー・シリーズ (9公演)

第484回	広上淳一 (指揮/OEKアーティストック・リーダー) ファジル・サイ (ピアノ) ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第3番 八短調 op.37 ベートーヴェン: 交響曲 第4番 変ロ長調 op.60 ほか
9.17 火 19:00	
第486回	佐藤俊介 (リーダー&ヴァイオリン) ヴァンハル: 交響曲 二短調 Bryan d1 ミスリヴィチェク: ヴァイオリン協奏曲 ホ長調 ほか
10.17 木 19:00	
第488回	エリアス・グランディ (指揮) 金川真弓 (ヴァイオリン) シューマン: ヴァイオリン協奏曲 二短調 ブラームス: 交響曲 第4番 ホ短調 op.98 ほか
12.5 木 19:00	
第489回	松井慶太 (指揮/OEKコンダクター) 鈴木玲奈 (ソプラノ) J. シュトラウスII: 喜歌劇「こうもり」より サティ (ドビュッシー編曲): ジムノペディ 第1番、第3番 ビゼー: 歌劇「カルメン」より ほか
2025 1.11 土 14:00	
第491回	沖澤のどか (指揮) 牛田智大 (ピアノ) モーツァルト: ピアノ協奏曲 第24番 八短調 K.491 オネゲル: 交響曲 第4番 H.191「パーゼルの喜び」 ほか
2025 3.8 土 14:00	
第493回	指揮: 鈴木秀美 独唱: 中江早希 (ソプラノ)、 谷口洋介 (テノール)、氷見健一郎 (バス) 合唱: コール・リベロ・クラシコ ハイドン: オラトリオ「天地創造」
2025 5.24 土 14:00	
第495回	ニル・ヴェンディッティ (指揮) クセーニャ・シドロワ (アコーディオン) ピアソラ: バンドネオン協奏曲「アコンカグア」 (アコーディオン版) イベール: 室内管弦楽のためのディヴェルティスマン ほか
2025 7.5 土 14:00	
第496回	広上淳一 (指揮/OEKアーティストック・リーダー) ベートーヴェン: 交響曲 第6番 へ長調「田園」 ほか
2025 9.20 土 14:00	
第498回	ピエール・デュムソー (指揮) 務川慧悟 (ピアノ) プロコフィエフ: ピアノ協奏曲 第3番 八長調 op.26 ストラヴィンスキー: パレエ音楽「火の鳥」組曲(1919年版) ほか
2025 10.24 金 19:00	

マイスター・シリーズ (6公演)

第485回	川瀬賢太郎 (指揮/OEKパーマネント・コンダクター) セルゲイ・ナカリャコフ (トランペット) サン＝サーンス: 交響詩「死の舞踏」op.40 アルチュニアン: トランペット協奏曲 ブラームス: 交響曲 第2番 二長調 op.73
9.22 日 祝 14:00	
第487回	井上道義 (指揮/OEK桂冠指揮者) アレクセイ・ティホミーロフ (バス) ほか 西村 朗: 鳥のヘテロフォニー (1993年度 OEK委嘱作品) ショスタコーヴィチ: 交響曲 第14番 op.135
11.9 土 14:00	
第490回	アントニオ・メンデス (指揮) 亀井聖矢 (ピアノ) サン＝サーンス: ピアノ協奏曲 第5番 へ長調 op.103「エジプト風」 ブラームス: 交響曲 第3番 へ長調 op.90 ほか
2025 1.26 日 14:00	
第492回	広上淳一 (指揮/OEKアーティストック・リーダー) 水谷 晃 (ヴァイオリン/OEK客員コンサートマスター) 植木昭雄 (チェロ/OEK首席奏者) 橋爪恵梨香 (オーボエ/OEK奏者) 金田直道 (ファゴット/OEK奏者) ハイドン: 協奏交響曲 変ロ長調 Hob.I:105 ベートーヴェン: 交響曲 第7番 イ長調 op.92 ほか
2025 3.20 木 祝 14:00	
第494回	イェルク・ヴィトマン (指揮) クラロン・マクファデン (ソプラノ) ヴィトマン: フーガの試み (ソプラノ、オーボエと室内オーケストラのための) ヴィトマン: メンデルスゾーンの結婚行進曲によるバラフレーズ (ヴァイオリン独奏のための) メンデルスゾーン: 交響曲 第5番 二長調「宗教改革」 ほか
2025 6.21 土 14:00	
第497回	川瀬賢太郎 (指揮/OEKパーマネント・コンダクター) マトヴェイ・デミン (フルート) 高野麗音 (ハープ) ほか モーツァルト: フルードとハープのための協奏曲 八長調 K.299 マーラー: 交響曲 第4番 卜長調 ¹⁾
2025 10.4 土 14:00	

ファンタスティック・オーケストラ・コンサート (4公演)

VOL.1	宮川彬良 (指揮・ピアノ) クラシック&ポップス
11.16 土 14:00	
VOL.2	後日発表 2025 2月下旬 14:00
VOL.3	川瀬賢太郎 (指揮/OEKパーマネント・コンダクター) 角野隼斗 (ピアノ) 石若 駿 (ドラム) グルダ: コンチェルト・フォー・マイセルフ ほか
2025 5.15 木 19:00	
VOL.4	広上淳一 (指揮/OEKアーティストック・リーダー) 広上セレクション 大河ドラマ音楽
2025 7.19 土 14:00	

6月上旬 (予定) より新規会員募集開始! >> お問合せ: オーケストラ・アンサンブル金沢
定期会員係 電話: 076-232-8571 (平日10:00-18:00)

石川県立音楽堂 オーケストラ・アンサンブル金沢

チケットのお求め

石川県立音楽堂チケットボックス (石川県立音楽堂1F) TEL 076-232-8632 (窓口) 9時~19時 (電話) 10時~18時

(公財) 石川県音楽文化振興事業団 石川県金沢市昭和町20-1 TEL 076-232-8111
アクセス: JR北陸線 金沢駅兼六園口(東口) 徒歩1分 / 北鉄バス 金沢駅下車

石川県立音楽堂HP
https://www.ongakudo.jp



オーケストラ・アンサンブル金沢HP
https://www.oek.jp

